



Global Compact
Network Japan

腐敗防止年次フォーラム 2020

「司法取引・内部通報制度の活用、
贈賄防止対策の最前線、コロナ危機下の留意点」

腐敗防止に関する実務は、海外・国内双方で変化を続けています。日本では、2018年に導入された司法取引制度を海外贈収賄事案においてどのように活用していただけるか、2019年のOECD審査を経て、さらに検討が求められています。2020年には、公益通報者保護法が改正され、企業には内部通報制度の強化が求められており、海外贈賄防止のために同制度をどのように生かしていただけるかも試されています。また、近時の新型コロナウイルスの世界的流行は、企業の経済活動に加え各国の腐敗防止に関する状況にも重大な影響を生じさせており、日本企業のコンプライアンス対応も課題に直面しています。

こうした状況を踏まえ、本フォーラムでは、日本企業の贈賄防止対策の最前線について、司法取引制度・内部通報制度の活用やコロナ危機下での対応等を念頭に、議論を行います。また、アジア開発銀行におけるアジア太平洋地域のインテグリティ促進の取り組みについても、ご紹介をいただきます。

腐敗防止に関心のある、多くの企業、投資家、弁護士、研究者などの皆様のご参加をお待ちしております。フォーラム終了後には、Zoomによるオンライン情報交換会も開催します。関係者の皆様が立場を超えて交流を深めるよい機会ですので是非ご参加をお願いします。

※ ABCJ は、日弁連「海外贈賄防止ガイドランス（手引）」の策定・監修に関わった弁護士及び研究者が中心となり創立した独立の専門家集団です（<https://www.antibriberyjapan.org/>）。GCNJ と ABCJ は、腐敗防止コレクティブアクションの促進のために、腐敗防止に取り組む関係者が一同に会し議論を行う場として、2018年より、腐敗防止年次フォーラムを共催しています。

日時：2020年9月17日（木）午後2時～午後5時
（フォーラム終了後、午後5時30分より情報交換会開催）
場所：すべて Zoom によるオンライン開催
参加費：無料

事前申込制（下記 URL より申し込みをお願いします。）

後日、フォーラム参加用の URL をお送りします）

**[https://f.msgs.jp/webapp/wish/org/showEnquete.do?
enqueteid=68&clientid=20219&databaseid=rxdb](https://f.msgs.jp/webapp/wish/org/showEnquete.do?enqueteid=68&clientid=20219&databaseid=rxdb)**



Global Compact
Network Japan

プログラム (予定)

第 1 部

14:00-15:40

- ・ 開会挨拶 齊藤誠氏 (日弁連弁護士業務改革委員会 CSRPT 座長 / ABCJ)
- ・ 来賓挨拶 渡邊佳奈子氏 (経済産業省経済産業政策局 知的財産政策室長)
- ・ 特別報告「アジア開発銀行のインテグリティ促進の取り組み」
高橋さやか氏 (アジア開発銀行)

- ・ パネルディスカッション「事例で学ぶ海外贈収賄事案における司法取引・内部通報制度の活用」
モデレーター
國廣正弁護士 (ABCJ)
パネリスト
稲川龍也弁護士 (ABCJ)、西垣建剛弁護士 (ABCJ)、竹内朗弁護士 (ABCJ)、
五味祐子弁護士 (ABCJ)、工藤寛太弁護士 (大和ハウス工業株式会社)

休憩

15:40-15:50

第 2 部

15:50-17:00

- ・ パネルディスカッション「日本企業の贈賄防止対策の最前線—コロナ危機の影響と対策も含め」
モデレーター
藤野真也氏 (ABCJ)
パネリスト
山内哲也氏 (三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング株式会社)、
齊藤巧氏 (川崎重工業株式会社)、平尾明子氏 (PwC アドバイザリー合同会社)、松原稔氏 (りそなアセットマネジメント株式会社)、吉田武史弁護士 (ABCJ)

- ・ 閉会挨拶 大場恒雄氏 (GCNJ 事務局長)

全体進行 高橋大祐弁護士 (ABCJ)、國府田麻美氏 (GCNJ)

フォーラム終了後、情報交換会開催

17:30-